

行政課題内容

課題タイトル	8 社会人席・学習席の空き情報の発信
背景と課題	<p>鶴舞中央図書館では資料の閲覧、学習目的での利用のために社会人席・学習席を設けている。社会人席はボードにマグネットを置き、席札カードを渡すことで管理しており、学習席は来館者に自由に使ってもらっている。</p> <p>土日祝日を中心に非常に多くの利用があるが、現在は来館しないと空き状況が分からず、時間帯によっては席を利用することができない利用者も多くいる。</p> <p>(参考)</p> <p>来館者数：約 2,500 人／日（うち、社会人席・閲覧席利用者数：約 500 人／日）</p> <p>社会人席：96 席</p> <p>学習席：250 席</p>
イメージする解決方策	<p>ボードや学習席をカメラやセンサー等(赤外線カメラなど個人が特定不可能な形)で判別し、認識することで、席の現在の空き状況を確認する。さらに図書館からの SNS 発信などにより、社会人席・学習席の空き状況をフォロワーに発信することで、利用者が来館前に席に座ることができるか確認し、ピークの曜日・時間帯を避けて来館することが可能になる。</p>
付加的な提案要素	<p>曜日・時間帯・天気・学生のテスト期間など周辺環境要素と席の利用実績データを組み合わせ、分析することで、あらかじめ混雑予想を行い、前日に SNS やホームページなどで発信を行う。</p>
期待する実証希望者像	—
提供可能なデータ・場所等	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人席・学習席配席図
担当部署	教育委員会鶴舞中央図書館奉仕課